

かどがわ 議会だより

November 11
2025

No.184

- 
- ・ 第三回定例会 2P
 - ・ 一般質問 7P
 - ・ 議会活動報告 12P

輝くひと

令和6年度決算 各会計とも認定

各会計とも決算審査特別委員会で審議し、一般会計については賛成多数で、他の会計については全員賛成で、認定すべきものと決定し、本会議においても同様に決定しました。

(関連記事 3 ～ 5 頁)

(単位:円)

会計	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
一般会計	10,956,865,267	10,614,495,442	342,369,825
国民健康保険事業特別会計	2,323,251,890	2,028,612,980	294,638,910
後期高齢者医療特別会計	564,445,082	559,382,930	5,062,152
介護保険事業特別会計	1,889,650,287	1,680,729,197	208,921,090
企業会計	事業収益総額	事業費用総額	当年度純利益
水道事業会計	365,727,126	287,822,112	56,331,543
簡易水道事業会計	18,818,606	16,253,947	2,564,659

水道事業会計及び簡易水道事業会計の剰余金処分

水道事業会計は、決算の結果、未処分利益剰余金が 1 億 2,204 万 5,756 円となることから、このうち 4,000 万円を建設改良積立金に、1,633 万 1,543 円を減債積立金に積み立て、減債積立金の取り崩し分 1,571 万 4,213 円を資本金に組み入れ、次年度繰越利益剰余金を 5,000 万円とする。

簡易水道事業会計は、決算の結果、未処分利益剰余金が 256 万 4,659 円となることから、同額を建設改良積立金に積み立てる。

【総務課】

地区会長活動事業、一般的な行政的運営経費、各地区防犯灯の LED 化補助事業、公用車管理、町制施行 90 周年記念式典、町報発行及び文書広報事業、常備及び非常備消防事業、備蓄品及び資器材の整備、避難施設整備に伴う用地購入、消防団小型動力ポンプ付積載車の更新など。

主な質疑

問 防犯灯の電気料補助は。LED に替えて電気料はどうか。

答 各地区の世帯数×600 円を、前年 10 月の電気料と比較し、超えた分を補助する。電気料は、補助金ベースで前年比で、67.7%減額している。

【税務課】

町税（町民税、固定資産税、軽自動車税等）

の賦課徴収事業、定額減税補足給付金給付事業等。

【会計課】

出納業務のほか、県収入証紙の売り捌き、窓口納付、口座振替、コンビニ収納等の管理、指定金融機関・収納代理機関業務の管理等。

【議会事務局】

議会運営事業において、9 月議会から一般質問の YouTube 配信を開始した。ほかに公平委員会運営事業、監査委員運営事業。

【財政課】

財政全般に関する事務事業、集中管理事業、財産管理事業では庁舎維持管理、公有財産等の維持管理、積立金、及び町債元金・利子償還事業。

(次頁へ続く)

令和7年 第三回定例会

令和7年第三回定例会は、9月2日に開会し、18日に閉会しました。補正予算、決算認定、人事案件など計27件を審議しました。

また、3、4日には9人が登壇し、計15項目の一般質問を行いました。

専決承認

一般会計補正予算第3号及び第4号について、専決を行ったので、その承認を求めるもの。いずれも議会を招集する時間的余裕がなく、緊急を要したことから専決の措置をとったものです。

両案とも、全員賛成で承認しました。

一般会計補正予算（3号）

歳入歳出それぞれ8,363万7千円を追加するもので、国の施策である定額減税補足給付金給付事業(8,347万2千円)及び障害者自立支援給付審査支払等システム事業実施に必要な関連経費(33万円)を計上し、予備費で財源調整を行っています。

一般会計補正予算（4号）

本町が、キリンビールが実施する「花火大会の運営等に対する寄付」の対象自治体に採択されたため、歳入歳出それぞれ50万円を追加するもの。歳入は一般寄付金に追加し、歳出は同額を観光協会事業補助金に追加しています。

令和7年度補正予算 各会計とも全員賛成、可決

会 計	補正額	増減	補正後予算額
一般会計（第5号）	2億7,840万6千円	増	111億8,773万9千円
国民健康保険事業特別会計	2億5,689万2千円	増	22億1,023万3千円
後期高齢者医療特別会計	444万4千円	増	5億8,712万2千円
介護保険事業特別会計	2億2,925万3千円	増	19億1,665万6千円
水道事業会計（収益的支出）	593万4千円	増	3億2,647万6千円

一般会計補正予算の主のものは、歳入ではふるさと振興基金等の繰入金、前年度からの繰越金、デジタル基盤改革支援補助金等を追加し、歳出では情報システム標準化に関する事業や財政調整基金積立、介護保険特別会計への繰出金、障がい者福祉事業、児童措置事業実績に伴う償還金、清掃工場屋根補修工事、し尿処理施設維持管理事業、公有林管理事業や県単治山林道事業などを追加。

各特別会計の補正予算の主なものは、前年度繰越金の確定によるもの。水道事業会計は、配水管漏水等修理費及び漏水探知機修繕、コンビニ収納手数料を増額することが主なもの。

追加議案 一般会計補正予算（6号）全員賛成、可決

歳入歳出それぞれ3,640万円を追加し。予算総額を112億2,413万9千円とするもの。

先日の台風15号による大雨被害に伴い、歳出に農業用及び林業用施設災害復旧費1,260万円、道路橋梁及び河川災害復旧費2,250万円等を追加する。歳入は財政調整基金繰入金3,640万円を追加する。

【農林水産課・農業委員会】

農業の担い手支援対策事業、農業振興地域整備計画作成、花畑地区の用水路整備、多面的機能支払交付金、有害鳥獣駆除事業。森林環境譲与税を活用した就業者支援、林業機械等整備等。公有林整備事業、農業用及び林業用施設災害復旧事業、また、海面漁業放流事業、漁労機器導入支援事業や、門川湾環境活動支援事業等。

主な質疑

- 問 多面的機能支払交付金事業の内容は。
- 答 9組織に交付金を支給している。農業用水路等の保全を行っている。
- 問 水産多面的機能発揮対策事業の取り組み内容は。
- 答 庵川藻場干潟保全会と門川湾を再生する会が、ウニの駆除や海底清掃を実施。

【環境水道課】

合併処理浄化槽整備事業補助、日向東臼杵広域連合負担金等、ごみ収集運搬や中継業務等の業務委託料、リサイクル事業、及び衛生センター運転管理、施設管理業務委託料等、次期衛生センター建設は本格的に工事に着手し、3月には杭打ち工事を実施。

水道事業は、浄水場の動力費や修繕費等、漏水調査、修繕の経費。配水管布設替は、中尾通線ほか5工区、延長約1.5kmを実施。簡易水道事業は、施設維持管理に係る運営費等。

主な質疑

- 問 水道事業の漏水調査の現状は。
- 答 毎年、調査管路を10km選定し、調査している。
- 問 次期衛生センターの工事で、6年度における埋設物撤去等工事の金額とその内容は。
- 答 2089万2千円で、掘削作業、積み込み、搬出、処分、埋め戻し等、これらの工事出来高部分。

【建設課】

木造住宅耐震診断事業、橋梁定期点検、道路改良事業や舗装補修等の道路維持事業、河川の堆積土砂の撤去や排水路の改修等を実施。加草中村線の道路詳細設計やJRとの協定締結。公園のフェンスやトイレ、遊具の改

修。町営住宅管理の指定管理及び施設管理に係る業務委託料、町営住宅合併浄化槽設置、住戸改善工事等。河川災害復旧事業は、豪雨により被災した箇所の測量設計業務。

主な質疑

- 問 住宅リフォーム商品券は、早くなるという声がある。
- 答 6月10日に発売を開始し、7月1日に完売。
- 問 南スマートインターの利用台数は。
- 答 6年度はまだ報告がないが、5年度は1日当たり平均442台。



▲インクルーシブ遊具

【教育課】

学校教育は、送迎用スクールバスの更新、ICT教育推進事業、学校等人材派遣事業、トイレ等内装改修工事等。社会教育は、社会教育指導員設置事業、放送設備補助等の自治公民館活動事業、文化会館等の耐震改修工事、照明設備改修工事等、スポーツ協会やスポーツ大会出場補助等の補助金、インクルーシブ遊具の設置。図書館事業は、図書館業務等の委託料、給食センター運営事業は、調理業務や配送業務等の委託料。

主な質疑

- 問 給食センターでの食育の郷土料理とは。
- 答 地場産品のキュウリ、トマト、シイタケ、ハモを使った料理。
- 問 図書館に新たな機能を有するシステムとは。
- 答 二つあり、一つは、読書の通帳で、借りた本の履歴を記帳するもの。もう一つはAIを用いて館内にある本の検索機能を持つシステム。

【企画戦略課】

宮崎大学と連携して「にしかどの庵」の開催、かどっぴータクシーの運行、新たに乗降客データ収集システムを導入。電算管理では、戸籍や住基システムの標準化業務、ガバメントクラウドの環境構築、標準準拠システムの構築など。

主な質疑

- 問 地域活性化における宿泊型観光地可能性初期簡易調査で、結果は厳しいものとあるが。
- 答 本町は、空港から遠い、鉄道はあるがアクセスが悪い等とのことから、観光資源の開発や磨きが必要との結果だった。

【町民健康課】

戸籍住民登録、住民基本台帳ネットワークシステム事業、戸籍振り仮名追加業務のシステム改修。戸籍電算化事業、国民年金事務、二次救急医療体制整備事業等の負担金、地域医療体制確保のための医療機関への補助、食生活改善事業、がん検診等の健康増進事業、感染症予防事業等、国民健康保険及び後期高齢者医療特別会計への繰出金。

主な質疑

- 問 食育事業の参加者は増えて、食生活改善事業の参加者は減っているが。
- 答 夏休みの親子料理教室、また学校での調理実習をヘルスメイトがサポートする機会が多かった。食生活改善事業は、いきいきまちフェスティバルでの活動予定が台風で中止となったため前年度より減少した。

【地域振興課】

企画費は、スマイル応援事業等の地域振興研究事業、移住相談会への参加、旧校長住宅をお試し移住施設に改修、地域おこし協力隊事業、ふるさと納税事業は、返礼業者が6事業者増。福祉健康交流研修施設管理事業では、体育室照明更新工事、浴室天井張替え工事等を実施。

商工会、地場産業振興対策協議会や観光協会運営補助金等のほか、観光施設の維持管理。物価高騰支援として、プレミアム付き元氣振興券の発行。

主な質疑

- 問 観光事業のサルビアの苗の配布は、必要か。
- 答 各地区から好評で、継続を望んでいる。
- 問 心の杜の歳入が増えているが。
- 答 入館者数の増によるもので、6年度20万9603人で5年度より1万人以上増えた。



▲お試し移住施設(西門川ハウス)

【福祉課】

福祉センター管理、生活困窮者自立相談支援業務等の業務委託、扶助費、住民税非課税等世帯支援給付金及び追加給付金の給付。障がい者相談支援、一般介護予防、及び地域包括支援センター運営事業等の業務委託。介護保険事業は、居宅介護や施設介護等のサービス給付費、介護予防等サービス給付費等。

主な質疑

- 問 社会福祉事業消耗品費の生理用品は何処にしているか。
- 答 役場窓口、学校の保健室、教育支援センター。社協のフードバンクにて配送。

【こども課】

物価高騰対策給付金、子育て人づくりセンター業務委託、地域子育て支援拠点や放課後児童クラブ等の子育て環境の整備、児童手当及び施設型給付等の扶助費、保育所の運営費、妊産婦や乳幼児の健診、産後ケア事業、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金事業等、及び感染症予防事業。

主な質疑

- 問 児童クラブの利用の周知方法は。
- 答 町広報、ホームページ、児童クラブのしおりで行っている。
- 問 産前産後サポート事業のサロンはどこで開催。助産師は定期的に配置されているか。
- 答 ひだまりハウスで開催。常駐はしていないが、随時対応がとれる体制をとっている。

こんなことが決まりました。

人事案件

固定資産評価審査委員の選任同意

現委員の任期が、12月11日をもって満了となるので、同氏を再任したく、同意を求めるもの。
(全員賛成・同意)

選任者 福田義人氏 小園在住

教育委員会委員の任命同意

現委員の任期が、9月30日をもって満了となるので、同氏を再任したく、同意を求めるもの。
(全員賛成・同意)

選任者 新名章氏 南ヶ丘在住

条例の一部改正

職員の育児休業等に関する条例の一部改正

地方公務員の育児休業等に関する法律改正に伴い、本年10月1日より、部分休業制度が拡充されることによるもので、育

児休業に係る部分休業の取得パターンを多様化し、選択して取得できる等の改正を行うもの。
(全員賛成・可決)

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

本人又は配偶者の妊娠・出産等を申し出た職員に対する育児休業制度の情報提供に併せて、仕事と育児との両立支援制度等に関する情報提供及び利用に係る意向確認の措置を、各任命権者に義務付ける等の改正を行うもの。
(全員賛成・可決)

個人番号の利用に関する条例の一部改正

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に基づき、条例における用語の定義について、所要の改正を行うもの。
また、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の

施行に伴い、標準準拠システムでは住登外者宛番号管理機能を実装するため、当該システムの取扱いについて、条例に規定するもの。
(全員賛成・可決)

手数料徴収条例の一部改正

地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の施行に伴い、地方公共団体には、標準準拠システムの利用が義務付けられ、本町でも基幹システムの多くが、12月1日より標準準拠システムに移行する。このシステムでは、各種証明書の様式も変更され、固定資産に関する証明書においては、証明書1枚につき表記できる資産の数が減少することから、証明書取得者の負担軽減のため、資産に関する証明の手数料を、1枚につき300円を、1件につき300円に改正する。併せて別表中の区分について見直しを行うもの。
(全員賛成・可決)

発委

議会会議規則の一部改正

タブレット端末を会議で、議員が使用できるよう、及び執行

側はPC機器を使用できるように改正するもの。
(全員賛成・可決)

発議

地方財政の充実・強化に関する意見書

令和8年度の地方財政予算全体の安定確保にむけて、政府に対策を求めるもの。
(全員賛成・可決)

請願

現在、建設が進んでいる次期衛生センター工事に係る請願書の提出を受け、審査を産業建設文教常任委員会に付託しました。

請願内容は、建設工事に関する住民説明会の開催を求めるもので、約1500人の署名が添えられています。

委員会の審査では、議会として説明するのは難しいという反対討論、請願者の思いを伝えるべきとする賛成討論を経て、採決の結果は賛成多数で採択すべきものと決定しました。

この委員会の報告を受けて、本会議で審議し、採決の結果、賛成少数で不採択となりました。



まつもと 松本 良一 議員



一般質問を
動画で見よう

問 各地区にオレンジカフェの設置を

高齢者対策について

松本

地域における高齢者の見守りは。

町長

各地区の民生委員が相談に応じ、必要な支援を提供するとともに、福祉推進委員が訪問活動を実施し、それぞれの役割に応じた見守り活動を行っている。

松本

各地区にオレンジカフェの設置は。

町長

運営を行う人材の確保や育成が課

題となっており現時点で難しいが、未設置地域の加草・庵川地区に設置できないか調査を進める。

学校における環境整備

松本

学校技術支援員を学校に配置し、校内の環境整備や草刈りなどを行う体制は、取れないか。

町長

校内の環境整備に従事する専属の職員を配置する予定は無いが、環境整備に必要な予算



の確保に努めるとともに、外部委託業者の活用、地域ボランティアの募集をする等、可能な限り良好な教育環境の維持・管理に取り組む。



めら いたる 格 議員



一般質問を
動画で見よう

問 門川町次期衛生センターについて

米良

当初予定していなかった埋設物撤去の金額は。

町長

令和6年度に支払った4,898万3千円のうち、約2,089万円。

米良

埋設物の量はいくらだったのですか。

町長

コンクリートガラ321m、重量642トン。

米良

埋設物は何故見つけられなかったのですか。



事前調査を実施したが、発見には至らなかった

本町の小中学校の現状について

米良

タブレットの活用状況は。

教育長

他県や県内小・中学校に於ける活用頻度に比べ低い状況にあります。どのように活用するかに重点を置き、課題分析、改善を図ることが大切。

米良

昨年度のいじめの件数、対処について。

教育長

小学校177件、中学校5件の182件で、前年度より127件減少しています。「いじめはどの学校でも、どの子にも起こり得る」との認識のもと、早期発見・早期対応に取り組んでいく。



うおなが たかつぐ 議員



一般質問を
動画で見よう

問 「書かない窓口」について

答 さらになる向上に繋げる

魚永

窓口で証明書の発行を受ける際に、マイナンバーカードなどを専用機器に差し込むことで、書類が出力され、手続きが完了という「書かない窓口」の運用を開始してはどうか。

空き家対策について

魚永

「住まいのエンディングノート」を作成し、配布を実施しては。

町長

町民健康課で発行する書類は20種類ある。DX推進を図り、住民サービスの向上に繋げる。

に活用する。空き家の利活用を推進する空き家バンクの運用や移住定住施策等を一体的に運用させることで、地域の持続可能性を高めていき、誰もが安心して暮らせるまちづくりに努める。

災害時の通信手段確保について

魚永

避難所等の通信手段として、インターネットサービス「スターリンク」を採用する考えはないか。

町長

非常時だけではなく、常時での通信手段の一つとしての利用も含めて調査研究していく。



まき とし 議員



一般質問を
動画で見よう

問 門川町次期衛生センターについて

出口

地籍調査、ボーリング調査、水準調査、手掘りにて行った試掘調査この予算が入札によって1700万円の高額な予算を投じて行われたが結果が出ていない事についてお尋ねいたします。

町長

地中埋設物調査に加え測量業務地質調査業務の結果については門川町ホームページの門川町次期衛生センターの中に記載している。

出口

10年以内に来る可能性が高い南海トラフ巨大地震での12mの巨大地震が発生した場合建設場所は海抜4mの浸水区域ですが対策はどう考えてますか。

町長

南海トラフ巨大地震とは千年に一度あるいはそれよりも発生頻度が低いもので今後30年以内に発生する確率が80%程度と言われている地震は必ずしも最大クラス地震とは言えないし、その確率

は極めて低いものとなっている。現在建設中の次期衛生センターの位置はハザードマップ上で津波浸水の深さが最大想定1mとなっているので対策は取っている。



てらおか やすたか 議員



一般質問を
動画で見よう

問 加草中村線道路がもたらす懸念事項への対応は

答 配慮や協議・検討を行いながら事業を進めていく

寺田

建設に関する背景や必要性は。

町長

昭和49年に都市計画決定。住民の利便性の向上や災害時の緊急輸送道路としての活用など、路線整備の必要性の高まりを受けて事業を進めている。



寺田

町長

平成26年より調査検討や協議を進め、令和元年から4年にかけて、概略設計や事業認可申請の協議、令和5年に事業認可を受けた。令和6年から国の補助事業として、道路の詳細設計、地質調査を実施。現在はボックスカルバートや擁壁など、構造物の詳細設計等を行っている。また、日

豊本線を立体交差する計画で、JR九州と委託協定を締結し事業を進めている。

町長

総事業費の見込みと財源の内訳は。13億円の計画。資材高騰や、用地買収、JR九州との協議等が変わる。街路事業として国からの補助金約50%を見込んでいる。

寺田

道路の効果や懸念事項、その対応は。

町長

利便性の向上や災害時の緊急輸送道路としての活用が期待され、企業が土地の促進や観光事業の発展に寄与し、通学路の安全にも繋がることを考えている。沿線住民の方への配慮や、雨水の排水計画等については引き続き協議・検討を進めていく。



くろだ こうすけ 議員



一般質問を
動画で見よう

問 加齢性難聴者への補聴器購入代補助について

答 実施へ向けて具体的に検討していく

黒田

①町内の加齢性難聴者推計数と要介護認定者・医療数データ等の分析はしているか
②補聴器未所持高齢者に対するニーズ調査の実施状況は
③民生委員・地域包括支援センターから寄せられる聴覚障害関連相談の傾向はどうか
④既存の障害者福祉制度（身体障害者手帳所持者向けの支援）と加齢性



難聴の区別はあるか
⑤先進自治体の事例研究はしているか
⑥補聴器購入費助成制度創設の検討可能性はあるか

町長
①一定の把握は可能だが、医療費との直接的な関連分析までは行っていない
②補聴器の所有状況やニーズに関する独自調査は行っていない
③相談は今のところない
④加齢性難聴は加齢以外に特別な原因がないものだが、身体障害者手帳の交付基準に該当し手帳を所持した場合補聴器の購入補助の申請が行える。
⑤県内で実施している助成制度の設計や実施状況等を確認し研究している。
⑥実施へ向けて具体的に検討していく

常任委員会 所管事務調査

10月に両常任委員会とも所管事務調査を実施しましたので、概要を報告します。

◎ 総務財政厚生常任委員会

10月1日～3日

【行 先】宮城県女川町、南三陸町、岩手県陸前高田市

【目 的】防災・減災・津波対策及び災害後の復興状況についての研修

・女川町

東日本大震災での地震の規模は、マグニチュード9.0、女川町では、震度6弱を記録し、津波浸水高が最大で、20.3mに達した。その後の津波対策として、防潮堤はつくらず、街自体の嵩上げ・盛り土を実施した。

・陸前高田市

奇跡の一本松は、震災遺構としてモニュメントされていた。津波対策としては、海岸線すべて高さ12.5mの防潮堤を建設していた。

・南三陸町

役場庁舎で避難を呼びかけていた職員を含め、残っていた多くの職員が津波に飲み込まれた。

今回の調査は、地震・津波の恐ろしさを改めて痛感させられたと同時に、自分の身は自分で守ることを教えられた。



南三陸 旧防災対策庁舎

◎ 産業建設文教常任委員会

10月6日～8日

【行 先】千葉県八千代市、神奈川県開成町、衆議院及び参議院議員会館

・八千代市

道の駅「やちよ」の施設の管理運営、農業交流センター施設の利用状況、防災道の駅としての整備状況を調査。

・開成町

東日本で一番面積の小さい町の人口増加の取組み、全国的に注目されている議会改革の取組みを調査。

・衆議院及び参議院議員会館

県内選出の国会議員等を訪問し、町と議会が合同で県に提出した要望書を手渡し、理解と協力をお願いした。内容は、国道388号、及び県道八重原延岡線の整備促進、五十鈴川河川の改修及び防災対策。



開成町議会

議会活動報告 議員派遣（抜粋）

県への要望活動

町と議会、合同で県へ要望書提出

6月27日 日向土木事務所

8月 1日 県土整備部

要望内容

国道388号 五十鈴～小園間の早期着手
庭谷～黒木間の改良整備促進

県道八重原延岡線（三ヶ瀬地区）の改良整備促進
五十鈴川の河川改修及び防災対策



九州中央自動車道建設促進決起大会

6月14日 西臼杵総決起大会（高千穂町武道館）

西臼杵地域の関係者が主体となって開催。

自動車道の早期完成のため、平底～蔵田間の計画段階評価の推進、国道218号五ヶ瀬高千穂道路等の事業推進など7項目を大会決議した。

7月15日 沿線議会協議会総会並びに決起大会（延岡市野口遵記念館）

熊本・宮崎両県の沿線議会の協議会が総会と決起大会を開催。

自動車道の早期完成を求め、国への提言活動を行うことを決め、高規格道路の着実な整備など8項目を、国へ要望することを大会決議した。

8月1日 地方大会（高千穂町武道館）

熊本・宮崎両県の沿線自治体の関係者が参加して建設促進地方大会を開催。大会は、主催者あいさつのほか、沿線アピールや沿線住民代表意見発表が行われ、そして、自動車道の早期完成のため、来年度の国の予算について、所要額の満額確保や本路線への重点配分、清和～蘇陽間の早期事業化、平底～蔵田間の計画段階評価の推進など7項目を大会決議した。

国道388号（門川町・美郷町・椎葉村）整備期成同盟会現地調査及び総会

7月25日 現地調査：美郷町北郷舟方2工区、

総会：門川町役場

北郷舟方で、日向土木事務所職員より、現在施工中の道路改良工事概要の説明を受け、現地を視察し、その後門川町役場に移動し、総会を行った。

388号の未改良区間の早期改良について、関係機関との連携を密にし、強力な運動を展開していくことを基本目標に、県への要望活動や、国への提言書提出を行って行くことを決めた。





今回は常に最前線で活躍する美容師の湊川五月さんです。名古屋で美容と婚礼の経験を積んだ後、25歳で地元門川に戻り、現在は2代目として、25年以上技術と感性を磨き続けています。

「手を抜かず、常に学び続ける」その信念のもと、美容師として出来る事を増やす努力をして、お客様に笑顔になってもらえる様頑張っているそうです。

近年は、還暦を迎えた方への記念撮影など「人生の節目を彩る」活動にも注力。今後は婚礼や地域イベントなどを通じ、門川をさらに元気にしていきたいと意気込みを語ってくれました。



議会だよりで紹介したい「輝くひと」を募集しています。業種や団体問わず応募をお待ちしております。

(議会広報編集特別委員会)

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

次回12月議会の予定

12/2(火) ～ 12/5(金)	2日	(開会)議案の上程
	3日・4日	一般質問
	5日	議案の採決(閉会)

上記の日程は変更になる場合がありますので、町のホームページ等でご確認ください。どなたでも傍聴できますので是非お越しください！

編集後記

9月4日の大雨により被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。

幸いにも人的被害はなかったようです。本定例会の最終日に、災害復旧費の補正予算が追加提案され可決しました。早期の復旧を願います。

暑い日々がようやく過ぎ、季節が変わろうとしています。お体を大切に。

■発行者 / 門川町議会議長 森 誠一

■編集 / 議会広報編集特別委員会

〒889-0696 宮崎県東臼杵郡門川町平城東1番1号 TEL:(0982)63-1140

■議会広報編集特別委員会 / 委員長 森川 春夫 副委員長 黒田 耕右
委員 魚永 崇真 岩佐 祐一 神崎 千香子

■印刷 / 安井株式会社